■失敗しても平気な社会■
ほぼ週刊【松村拓也のメールマガジン】第 306 号
こんにちは、松村拓也です。
E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。
ご意見、ご質問大歓迎です。
オンラインの議論をご希望の方は、気軽に返信ください。
・・・・・・・・・・・・・・・・
306　目次
1. トピックス：3/13　複式簿記講座
2. ブログから：失敗しても平気な社会
3. 今週のお誘い＋今後の予定
4. アクセスポイント：問い合わせ先
5. このメルマガについて
バックナンバーはこちら
http://nanoni.co.jp/magazine/

・・・・・・・・・・・・・・・・

1. トピックス：3/13　複式簿記講座

ビジネスは、自己流でのびのびやるべきですが、「複式簿記」を理解しなければ、青色申告や会社の決算はできません。
ところが･･･これから起業する人も、すでに経営をしている人も、多くの人が「難しい」と思いこみ、学ぼうとしていません。
でも･･･複式簿記は特殊な専門知識ではなく、世界中の人が使いこなす「世界の常識」です。
このセミナーは、自分で「小さな会社を作り、日々の出納帳→資金繰り→決算」のプロセスを 2 時間で体験します。
起業とは、「とにかく自分自身でやること」です。あなたも複式簿記を大雑把にマスターしよう！

日時：3/13（土）10-12 時
場所：笑恵館（小田急線祖師ヶ谷大蔵駅徒歩 4 分）
費用：3,000 円（個別指導は 10,000 円）

セミナーの内容
１．財務の概要
２．B/S、P/L、資金繰り、決算の実習
３．質疑応答・個別相談

■参加者へのお願い
実習で使用しますので、可能な限りノートパソコンをご持参下さい。また、すでに事業計画や資金繰りなどを作成している方は、お手持ちの資料をご持参下さい。

■チケットはこちら
ptix.at/jKMuFY

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

2. ブログから：失敗しても平気な社会

地主とは、何もしないで収入を得る人を示す代名詞にも思える言葉だ。
僕が始めた「みんなで地主」は、まさに「みんなで地主になって楽に儲けよう」という話に聞こえるかもしれない。
テレビコマーシャルでおなじみの「みんなで大家さん」は、100 万円から参加できる不動産投資商品で、投資という形だが出資者が不動産を共有する点で「みんなで地主」とよく似ている。
でも、僕の提案は「1 円も儲けない非営利の地主」のこと。
今日はこのことを説明するために、頭の整理にお付き合いいただきたい。
・
儲けることは大事なことで、僕はこれを否定するわけではない。
だが、金儲けにはいくつかの致命的な問題があることも忘れてはならない。
まず、成功より失敗する確率が高いし、永遠に成功し続けることはできない。
また、一人だけ成功しても周囲から妬まれるし、全ての人が成功することもできない。
金儲けには必ず成功と失敗があり、失敗に備え、乗り越える必要がある。
誰もが成功できないのなら、誰もが失敗しても平気な社会を目指したいと僕は思う。
そもそも土地とは地球のこと。
人類は今、誰もがいつまでも幸せに暮らせる土地（地球）を、目指していると僕は思う。
・
だが、立地や環境など周辺の魅力や、建物設備の魅力に依存する他力本願の土地利用は、金儲けと同じく競争や淘汰にさらされる。
生き残り永続するには、土地の価値や利用収益を自分で高める必要がある。
そもそも土地の利用収益は、土地の利用価値に対する対価のはず。
だとすれば、すべての利用収益は、土地の維持保全と利用価値の向上に使うべき。
かつて、農地の所有が年貢のノルマを意味したように、現代社会の土地所有権にも、土地活用の義務を伴わせたい。
土地は所有者の収益源でなく、自らの利用価値を高めるために収益を循環させる仕組みにした方が良い。
・
ここで収益の循環を担うのは、土地の価値を高める労働だ。
働く人に対価を支払うことで、労働の連鎖を生み出し、土地の維持保全と価値向上を促進する。
不労所得を排除するのは、労働価値を生まない無駄だから。
そして、労働できない子供は養育し、高齢者などは扶養を促進し、緩やかな相互扶助の大家族を形成する。
この家族が土地を共同所有することにより、土地利用は世代を超えて永続化が可能となる。
土地や事業が継承されず、地域や産業が衰退していくのは、家族の崩壊によるものだ。
土地所有の共同化は、相続による土地分割の回避から着手して、法人所有による総有を目指したい。
・
そして、土地利用者は独自の収益事業にチャレンジし、共有メンバーや家族がこれをサポートする。

成功したら儲けを貯めて、失敗したら身を寄せる、土地を故郷のような拠点にすることが、誰もが失敗しても平気な社会を作ることだ。
土地の所有主体が非営利となることで、共同所有メンバーみんなが所有者並みの負担で土地利用できること。
僕の唱える「みんなで地主」とは、このことだ。
所詮日本の土地所有権は、「固都税（固定資産税＋都市計画税）相当の地代」を支払う国からの借地権に過ぎない。
ならば、個人契約に対する高額な更新料（相続税）を繰り返し払うのはやめよう。
所有権の法人化で「みんなで地主」を実現し、固都税を納めるだけの「非営利の地主業」で小さな国づくりを始めよう。

http://nanoni.co.jp/20210307/

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

3. 今週のお誘い＋今後の予定
【凡例】
■リモート、２m面談など歓迎：方法をご提案ください
○面談歓迎：来て下さればあなたの面談を優先。
◎呼出歓迎：あなたのお誘いを優先、訪問可能。
●同行可能：僕の訪問先にお連れできます。
★参加可能：あなたも参加可能な予定です。
△同席不可：予定の前後は面談可能です。
▲留守不在：すみません、留守のためお許しを。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

（火）03/09 ■○◎いづみ作業日　09-17 時
　　09-10 時　○いづみ MTG（反町）
　　10-11 時　相談：里田さん（反町）
　　11-12 時　相談：谷貝さん（反町）
（水）03/10 ■○◎なのに作業日　09-21 時
（木）03/11 ■○◎なのに作業日　09-21 時
　　14-16 時　★一宮庵クラブ運営会議（成城）
　　16-17 時　★日本土地資源協会経営会議（笑恵館）
　　17-19 時　★笑恵館クラブ運営会議（笑恵館）
（金）03/12 ■○◎なのに作業日　10-21 時
　　20-21 時　■カプラー起業交流会（リモート）
（土）03/13 ■○◎笑恵館作業日　09-17 時
　　10-12 時　■複式簿記講座@笑恵館（笑恵館）
　　12-17 時　○アントレハウス笑恵館（笑恵館）
（日）03/14 ■○◎休業日
（月）03/15 ■○◎なのに作業日　09-21 時

■その後の予定

03/16　09-17 時　○アントレハウスいづみ（反町）
03/17　13-15 時　▲紙敷発表会（東松戸）
03/18　13-17 時　★なるほどデイ（笑恵館）・
03/18　20-22 時　■笑恵館オンライン同窓会（リモート）
03/20　09-17 時　○アントレハウス笑恵館（笑恵館）
03/21　14-16 時　■チャレンジアシストプログラム報告会（リモート）
03/25　17-19 時　★笑恵館クラブ運営会議（笑恵館）
04/01　20-22 時　★名栗の森オーナーシップクラブ 4 月例会（リモート）
04/08　14-16 時　★一宮庵クラブ運営会議（成城）
04/08　16-17 時　★日本土地資源協会経営会議（笑恵館）
04/08　17-19 時　★笑恵館クラブ運営会議（笑恵館）
04/09　20-21 時　■カプラー起業交流会（リモート）

松村の予定はこちらで随時公開しています。
http://nanoni.co.jp/schedule

・・・・・・・・・・・・・・・・

4. アクセスポイント：問い合わせ先

松村拓也
メール　takuya@nanoni.co.jp
携　帯　090-9830-3669
自　宅　株式会社 なのに(平社員)
〒226-0016 神奈川県横浜市緑区霧が丘 3-15-1
http://nanoni.co.jp/
職　場　一般社団法人 日本土地資源協会(代表理事)
http://land-resource.org/
笑恵館　〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19
http://shokeikan.com/
フェイスブックグループはこちら
https://www.facebook.com/groups/atamanonaka/
まぐまぐ版はこちら
https://www.mag2.com/m/0001693746